



道具の検査 徹底講座

2017
10/21~22
(土・日)

こんな人におすすめです！

- ①正しい検査方法を知りたい
- ②自分の道具に不安を感じている
- ③道具の廃棄基準や修理方法を知りたい

このロープ大丈夫かな？たぶん大丈夫???

ところどころ素線が切れて毛羽立ちが目立つロープを私はだましまし使っていました。だから道具の不安を払拭するために「仕事の前は神頼み」そんな折、ヨーロッパの道具検査法を習得してから私の不安は空のかなたへ。そればかりか、今まで捨てていた道具も修理すれば使えることが分かりました。この講座では、ヨーロッパの道具検査基準に従い、あなたのハーネス、ロープやカラビナ等をチェックします。

安全を最優先するあなたをマルイチが応援します！

- 【内容】
- ・ロープを洗う際、なぜ中性洗剤を使うのか
 - ・ロープ・カラビナの廃棄基準
 - ・スパーのギャフの正しい砥ぎ方
 - ・プーリーの傷の直し方
 - ・道具を車内で保管すると、なぜ悪い

講師紹介



藤原祥雄 50歳 新潟県出身
株式会社マルイチ 安全対策室長

木の癖を見抜き、それを長所として活かす「日本の木の文化」に感動し、木に携わる仕事を志す。家具製作の基礎を学んだ後、元信州大学教授 島崎洋路氏に弟子入り。そこでKOA森林塾の講師補助になり、講師業と現場技術者の2つの仕事をするようになる。講師の仕事は「教えること」ではなく、「理解してもらうこと」理解とは講師がいなくても上手くできること。これを座右の銘に、「教え方」「教える内容」「教える順番」の研究・実践をしている。ツリーワークを志す若者の才能を伸ばして仕事場に「笑顔」をつくることが私の使命。

- 【日程】 2017年10月21日~22日 両日とも9:00~16:30 雨天決行
- 【集合】 朝8:45 (株)マルイチ 大岡演習道場
- 【会場】 長野県長野市大岡丙3955 マルイチ演習所 駐車場あり 長野道 麻績ICから16分
- 【参加費】 研修費:44,200円(材料代込)。宿泊費:1,000円。食事代:現地精算(1日目夕食。2日目朝食、昼食)
- 【定員】 限定6名様 経験不問 女性アーボリストさんも大歓迎
- 【持ち物】 防護メガネ、クライミング道具一式、リギング道具一式、筆記用具、ノートPC、宿泊道具
- 【申し込み期限】 10月14日

ココです



【申し込み・お問合わせ】 (株)マルイチ 安全対策室 担当:藤原祥雄まで

☐ 電話: **090-7282-3618**

メール: fujiwara@maruichi01.co.jp

【主催】 株式会社マルイチ **特伐マルイチ** 検索 弊社HPからもお申し込みできます。